

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄復帰記念式典(2) (招待者推薦)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43579

末次一郎氏の話

秘
無期限

知事
安全保障課長

アメリカ局長
参事官
米米才一課長
K.A

沖縄復帰記念式典について
(米次一郎氏の内話)

47.3.24
米次一郎氏

3月24日 参事官 米次一郎氏に
対し、本件式典への招待者について、内話

を編み本に記す。その際同氏に本件
式典のやり方自体について、
~~20年が経過を~~

(要旨下記のとおり)
内話したところ、即答あり。

記

1. 参事官のタビニ、久住原が以下各員

沖縄返還問題に際し、特設委員の
関連の熱心な発議、外務省の協力

にきか、92. 参事 委員招待とわら
るべしと思ふ。 尤も 総務府から

も招待する事と有る(あう)から、 外務省
から招待する事と有る(あう)か、

それ以外は構わない。

2. 自分(米次)は 招待する事と有る(あう)
5月15日には沖縄へ行くつもりである。

現地の式典にも出席しない。 自分とは
高松の、参事官、この20年向 沖縄の在

土復帰の在り、参事官 参事官を
し送り、沖縄の "参事官" を参事

24日と有る。

(注) 小室が世に、経済、小室が偏成主能の者曰く、総理が、
外務省の全面的協力。その右勝在は自民党、
建業会(米沢)かや、いわゆる全門民の行事といふこと
に在。米沢の念願にありて、さう方式あり。
3

3. 自分か本土、沖縄 双方、式典に在る
理由は、今夜の式典のやり方加
喰わなからざる。自分には米沢
竹下首相官邸に「式典の予備を総
理府に任せざる」と繰返し申し入
れに在るが、竹下首相官邸は山中総務長
官に在るが、総理府に任せざるに
在る。自分の考えは、政府関係
米沢の全門民の行事に「予備を良」と
思ふ。総理府の「石頭」がやればどうに
も後の比費に在るに在る。
(注) (米沢) (米沢協之署名前の米沢(米沢))
4. 更に建業会に「予備」を、自分には本年と那覇
を同時に予備に中絶の式典の一
條に在るに在るが、その中に在るに在る。
GA 6 外務省

総理の総理府の計画に在る。本土、沖縄
双方の式典に共通に在るに在る。米沢下
の右言葉に在る。自分には米沢と
一人に在る。米沢の右言葉に在る。総理
の横段、米沢の右言葉に在る。米沢の
予備に在るに在る。米沢の右言葉に在る。
沖縄の一人に在るに在る。米沢の
予備に在るに在る。米沢の右言葉に在る。
米沢の右言葉に在るに在る。米沢の
予備に在るに在る。米沢の右言葉に在る。
予備に在るに在る。米沢の右言葉に在る。
5. 自分には米沢と、米沢の右言葉に
在る。自分には米沢と、米沢の右言葉に
在るに在る。米沢の右言葉に在る。
GA 6 外務省

の 物事の 教さずと 是と、 別無 自分
の 希望 通り には たり なく なる。 等

いふ こと、 結局 自分 と して 是 記 2.
と あり 沖 絶 の 朝 雲 等。 原 師 之 等 亦

に 如 之 事 等 には あり。 云々。